



山行報告



初めての山歩き教室 終了山行 白山山系 三の峰

日時：7月17日（土）～19日（月・祝） 参加者数：20名

参加者：A班—L：砂川 SL：山本・須増

教室生：岡本・武田・嶋津・瀬尾・水上・蛭田・和田

B班—L：上田 SL：荘所 井上・狩集・北村・ 開・
増田・森川・渡邊(健)・渡邊(俊)



行動記録：7/17：加古川駅 8:05～名塩 SA 8:54—9:05～草津 SA

11:53—12:05～杉津 SA

13:35—13:45～大野スーパー 14:48—15:13～小池キャンプ場 16:12

7/18：小池キャンプ場 5:28～登山口 5:53～山腰屋敷跡 6:15～六本松 7:24

～剣ヶ岩 8:36～避難小屋 10:20—10:34～三の峰頂上 10:45—10:55～避難小屋

11:05—11:30～剣ヶ岩 13:04～六本松 13:36～山腰屋敷跡 14:34～登山口 15:15

小池キャンプ場 15:40～鳩ヶ湯温泉 16:19

7/19：鳩ヶ湯温泉 8:50～大野市 9:40—10:36～給油・トラブル 10:45—11:15

～源与門 12:50—13:45～舞鶴東 14:50～加古川駅 18:10

★ 終了山行 三ノ峰への登山

瀬尾

いよいよ白山へ登山。楽しみでもあり、少し心配もありましたが、装備をしっかりと整えて出発しました。

7月18日、空は快晴、山の空気は澄んでいて爽やかです。小鳥のさえずりが聞こえてきます。ピンクや黄色や白の可愛い花々が私

たちを迎えてくれました。

休憩を取りながら、しっかりと足取りで登って行きました。遠くに美しい山並みが見えますが写真を撮る余裕などありません。リーダーの確かな先導で、三ノ峰の小屋に無事到着した時は、嬉しくて思わず喜びの声をあげました。そこで食べたおにぎりの美味しかったこと。皆、すごくいい顔していましたよ。



私が山に興味を持ち始めたのは5年ほど前です。旅行会社のツアーに申し込んで、もっぱら花や景色を眺めて楽しんでいました。ある時、屋久島の縄文杉を見たくて軽い気持ちでツアーに参加したのです。

その日は朝から雨でした。雨具は着ていましたが中まで濡れてしまい、体が冷たくなっていくのが分かりました。ヒルに噛まれたことさえ分からず、その上、帰り際に足を滑らせて、前のめりに倒れて足や腰を打ちました。この時、装備も何もかも無茶苦茶だったことを知り後悔しました。

それから、いつか登山をやり直したいと思うようになったのです。

今回、20人のメンバーと参加し、一日目はキャンプ場で過ごしました。夕食はカツカレーを作ることになっていて、途中、大野市で買い物を済ませてキャンプ場に到着し、各自、暗黙の内に役割分担して、手際よく作業をして、美味しいカツカレーライスが出来上がりました。見事でしたね。

みんなでテーブルを囲み、賑やかな夕食となり最高でした。

夜空を見上げると、星がいっぱい輝いてい

ました。

初めてのテントの中では楽しくて、

なかなか寝付かれませんでした。二日目は秘湯といわれる鳩ヶ湯温泉でゆっくり温泉につかり、疲れた体を癒し、山菜中心の美味しい料理をいただきました。涼しくてリラックス出来て、2000m級の山に登ってきたことの喜びに浸りました。

今回の登山で、いろんなことを学びました。登山はしんどいものという概念がなくなり、楽しいものになりました。全身を使っていっぱい汗をかいたので、体の中がきれいになったような気がして嬉しいです。

初めてお会いした人達とも仲良くなって、楽しい3日間を過ごすことができました。

この体験を大切にして、上を目指して頑張りたいです。今後ともご指導のほど、よろしくお願いします。

「初めての山歩き教室」で、山の気象や装備について学習し、実技登山も体験して、今こうして無事に終了山行を終えることが出来て、本当に良かったと思います。リーダーをはじめ、お世話してくださった方々、本当に有難うございました。

★ 白山・三の峰山行

“初めての山歩き教室”の昨年度の受講生だが、この年の終了山行には所用で行けなかった為、今年に参加することにした。

去年は、あいにくの雨にたたられ目的を達成でなかった同期（10期生）の多くが、今年も再度挑戦することになった。

参加者は今年度の受講生7名、昨年度の受講生も同じく7名と、古参の会員を含めて総勢20名となった。

出発の二、三日間まで、ぐずついた天気

渡邊



で心配したが今回の山行に合わせるかのよう
に梅雨が明け、山行期間を通して晴天が
続いてくれて本当にラッキーであった。

日本アルプスとはまた違った白山山系の
良さを味わうことができた。

暑いには暑かったが、山中で風が吹くと、
2000mの高原の爽やかさを感じられる
余裕もあった。山行の詳細については、他
の方々も触れられると思うので、私なりの
感想を以下に、まとめてみた。

- ① 現役の方や主婦の方々の参加を考えて
三連休を利用されたと思うが、高速道路
の大渋滞に遭遇し、痛し痒しではある。
- ② 調理道具が揃わなかったにもかかわらず、
創意工夫で乗り切られた料理人たちに
驚いた。年の功か、包丁でご飯をよそ
うという、おそらくは一生に一度の体験
をさせてもらった。

途中で本当に晩飯にありつけるのか
心配になったが、ご飯の炊きあがり、カ
レーの味付けなどバッチリで感心しき
り。

- ③ テントが5人用の3張りしかなかった
ため、マイクロバスでの就寝という得難
い体験をした。テントの狭い空間で5人
が雑魚寝するよりましかも知れなかつ
たが、熟睡は出来なかった。しかしバス
の窓からは、満天の星空を見ることがで
きて大満足。さすがに1000m近い高
所で、夜は涼しく快適であった。

- ④ 4:00 起床、5:30 出発、三ノ峰到着 10:40、
キャンプ場到着 15:30 と、休憩を除くと
9時間もの間、かなりの急斜面を上り下
りした。正直きつかった。登りの途中で
山頂がはるか彼方に見えて、本当に辿り
着けるのか不安感も覚えた。結果的には
今年の受講生も含め、下りでややペース
が落ちた以外は、無事にやり遂げられ、
達成感を味わうことができた。

- ⑤ 三ノ峰では360度の眺望を満喫できた。
目の前にある別山、さらに白山御前峰も
機会があれば登ってみたいと思った。そ
う思わせるだけの山容、尾根の美しさで
あった。

- ⑥ 二泊目の鳩ヶ湯温泉では、山菜・溪流
魚・手打ちそば・さらには岩魚の骨酒な
どに舌鼓を打つことができた。

- ⑦ 帰りの昼食は、三方五湖の“源与門”で
鰻重を食べた。2月のスノーシュートレ
ッキングの帰りに、岐阜県関市の“しげ
吉”で食べた鰻丼と、うなぎ対決を楽し
んだ。

- ⑧ 山中でのテント泊ということで、アブに
刺されたり、カラスに襲われたり、山行
では強い紫外線による日焼けをしたりと、
近場の山行とは違った危険があり、たと
え夏であっても長袖・長ズボンでの予防
が肝要であることを実感した。（そうは言
いながらも帰った翌日に、庭でイラガに手
首を刺されてしまった。後悔先に立たず
ではあるが、長袖シャツと軍手の間に隙間
ができてしまっていた。）

- ⑨ 最後になりましたが、往復とも熟練のハン
ドルを取っていただいた砂川会長には、い
つもながら感謝と敬意を表します。

和気藹々(あいあい)のうちに、全員無事
に、素晴らしい山行を終えることができた
こと、山遊会の諸先輩方、仲間達に感謝し
ます。

